

こんな活動です

地域の中に学校、学校の中に地域を！！ ～地域ぐるみによる子どもの育成～

鹿児島県指宿市	●活動名	●関係する学校名
	今和泉小学校区地域学校協働活動	指宿市立今和泉小学校

協働活動開始年度	平成 30 年度	学校運営協議会	指定・設置日	平成28年4月1日設置	地域学校協働本部	有
活動区分	学校支援活動	地域課題解決学習	地域人材育成	放課後子供教室		
統括的な地域学校協働活動推進員等の数	配置人数	1人	地域学校協働活動推進員等の数	配置人数	1人	
ボランティアの数	延べ登録人数	50人	企業・NPO等との連携	無	ICT機器活用	無
参考URL	http://www5.synapse.ne.jp/imaizumi-e/					



●連絡先	指宿市教育委員会社会教育課	☎ 0993-23-1023
------	---------------	----------------

●活動の概要・経緯

今和泉小学校区は大河ドラマでも話題になった篤姫ゆかりの地である。小学校は今和泉島津家の館跡地に建てられており、目の前には松林と石垣、鹿児島湾が広がりとても美しい環境である。少子高齢化が進み小学校の児童数も87名となっているが、指宿市で平成23年度より実施されている「いぶすき学校応援団」は今和泉小学校区の歴史・文化と豊かな環境を生かし様々な活動を展開している。学校が困っていることや課題には、地域全体で協力しようという意識が高く、校区の目標として「地域ぐるみによる子どもの育成」を掲げ、地域コーディネーター(校区公民館主事)を中心に、ボランティア登録者だけでなく、学校・PTA・小学校に隣接している高校など様々な地域住民や団体が連携して活動を行っている。

● 活動の特徴・工夫

【地域学校協働活動としての特徴的な取組】

- ①小牧地区の高齢者(茶いっぺサロン)とのふれあい活動…総合的な学習の時間に児童が公民館を訪問し、一緒にころばん体操やお茶会を行ったり、学校に高齢者を招待し、歌やダンス、ゲームをしたり、手作りのお菓子とお漬物を振る舞ったりするなど双方向の交流活動を行っている。
- ②書写指導の補助…地域の書写指導者が年間を通して3～6年生の毛筆の授業の補助指導をしている。令和元年度には硬筆展に出品するため、硬筆の指導も行い、上位入賞者を多数輩出している。また、放課後子ども教室でも、毛筆・硬筆の指導を行っている。
- ③隣接する高校との連携…放課後子供教室に高校生がボランティアとして協力し、児童の学習支援を行っている。

【実施に当たっての工夫】

地域コーディネーターとして公民館主事をあてることで、公民館長をはじめ地域と学校の連携が緊密になっている。地域コーディネーターは、学校が作成する年間計画表をもとに積極的に学校やボランティアと打ち合わせをしたり、地域住民の特技を把握し、学校へ提案をしたりしている。ボランティア募集のため、回覧板の活用や、隣接している高校へ訪問し協力依頼を行っている。また、活動の推進や充実を図るために、学校応援団協議会を年2回開催している。

【関係機関・団体等との連携状況】

- ・学校運営協議会に地域コーディネーターが委員として出席し、学校応援団活動の情報共有・提供を行っている。学校運営協議会で出された学校の課題等について学校応援団で解決できないか検討している。
- ・校区公民館、校区自治公民館連絡協議会、校区内の老人会、中・高等学校、保育園、子ども園、郵便局や地元のJAと協力し、今和泉小学校において校区文化祭を開催している。

● 地域学校協働活動を実施しての効果・成果

- 小牧茶いっぺサロンと3年生の「そば打ち体験」から始まった交流が、現在では、1、2年生の「昔あそび体験」、4年生の「高齢者とのふれあい活動」へと他の学年にも広がっている。高齢者の方々は様々な活動を通して児童とふれあい、楽しさ嬉しさを共感し、どの活動においてもやりがいを感じており、生きがいづくりにつながっている。
- 書写指導について、授業支援や放課後子ども教室で専門的な指導のおかげで、令和元年度に出品した硬筆展において、児童25名が上位入賞、学校も奨励賞を受賞した。「書写を習いたい」と放課後子ども教室へ入会を希望する児童も多くなっている。令和2年度は学校の依頼で1、2年生の硬筆の授業支援も行っている。

● その他

他にも支援活動として、裁縫指導・そろばん指導・オクラの紙すき体験・木工の釘打ち体験・郷土菓子作り・各地域に伝わる郷土芸能を学ぶ活動などを行っている。小学校と隣接している高校の生徒がボランティアとして奉仕作業や放課後子ども教室に協力している。



書写の授業支援の様子



放課後子ども教室で活躍する高校生ボランティア